

吃音のある小学生 低学年からの 発話への介入

2026.10.18(日)

- 10:00-11:30 講義 11:30-12:00 質疑応答
- オンラインで開催（Zoomミーティングを使用）
- 受講料金 5,000円 終了後、1ヶ月間程度のオンデマンド配信を予定しています。
- URLか、QRコードからフォームにアクセスし、お申し込みください。

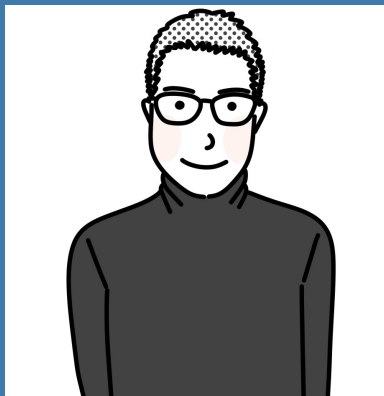
<https://forms.gle/nAyh7QJkhdAoiQCX8>



主催：なるみ吃音相談室
<https://www.narumi-kitsuon.com>

今回のテーマは、小児の吃音臨床において、幼児に次いで対応する機会が多いとされる、小学生。

臨床と研究の第一線に立つ高橋三郎先生から、「DCモデルに基づくアプローチ」や、「流暢性形成法」の観点から、低学年から実践できる実践方法について、具体的にお話いただきます。



講師：高橋三郎 先生

府中市立府中第一小学校 ことばの教室 担当教諭。

公認心理師。臨床発達心理士。博士（教育学）。

吃音のある小学生に対する豊富な臨床経験に加え、「吃音の生起に影響を及ぼす音韻的要因の分析」、「吃音のある小学生における自己開示の実態解明とその促進・抑制要因の検討」など、研究実績多数。令和3年度文部科学大臣優秀教職員表彰。